

都市更新を支え、資源を次世代につなぐ



30代の若手職員
が現場代理人を
務めた東村山3・
4・15の2号線(清
瀬橋・上清戸)の
開通式



産業廃棄物・汚染土壌の中間処理・再資源化を行うリサ
イクル施設「城南島第二工場」

■COMPANY DATA

資本金：3億7,538万円(2025年9月30日現在)

設立：1975年

従業員数：368人(連結)(2025年9月30日現在)

本社所在地：東京都あきる野市草花1141-1

事業内容：

- ・建設廃棄物、汚染土壌等の収集運搬、中間処理、再資源化
- ・道路舗装、上下水道工事等の都市インフラ整備に係る土木工事
- ・土壌汚染状況調査、土壌汚染対策工事、環境計量証明事業

URL：<https://seiyukogyo.co.jp/>

SEIYUKOGYO

当社は、東京都内を中心に、都市インフラや防災インフラを支える建設事業と都市再開発で多量排出される建設廃棄物の処理ならびに汚染土壌処理を担う環境事業、土壌汚染状況調査・対策工事や環境計量証明を行う環境エンジニアリング事業を展開している。

環境事業では、グループ全体で六つの処理施設を稼働し、特に東京都多摩地域、東京湾岸部、埼玉県に処理拠点があることから、都心部から郊外までの幅広い地域への対応が強みである。

建設事業では、国土交通省や東京都発注の土木工事を担い、幹線道路や上下水道工事などのインフラ整備を通じて、都市機能の維持と安全で快適な生活基盤を

支えている。毎年、国土交通省地方整備局や東京都建設局等から優良工事表彰を受け、高い技術力により地域社会に貢献している。

設立50周年を機に、新たに策定した「次世代のために、社会に資する。」というパーパスのもと、地球環境にやさしい都市更新を支える企業を目指すというミッション達成に向け、当社グループの各事業が担う社会的責任の重要性を認識し、今後も社会から必要とされる事業を進めていく所存である。

MESSAGE



社長

細沼順人

ほそぬま まさひと

当社は、常に時代の変化やお客さまのニーズに応え、建設廃棄物や汚染土壌等の再資源化事業と、道路舗装・上下水道工事などの都市インフラ整備事業を通じて、地域社会の安全・安心を提供しています。都内を中心に培ってきたわれわれの技術を活かし、事業領域のさらなる拡充を図りながら資源循環の取り組みを推進しています。持続可能な社会の実現に貢献するため、グループのシナジーを高め、一丸となって地球環境にやさしい都市更新を支えていきます。経団連への入会を機に、会員の皆さまとの交流を深め、持続可能な社会基盤づくりに貢献していきます。